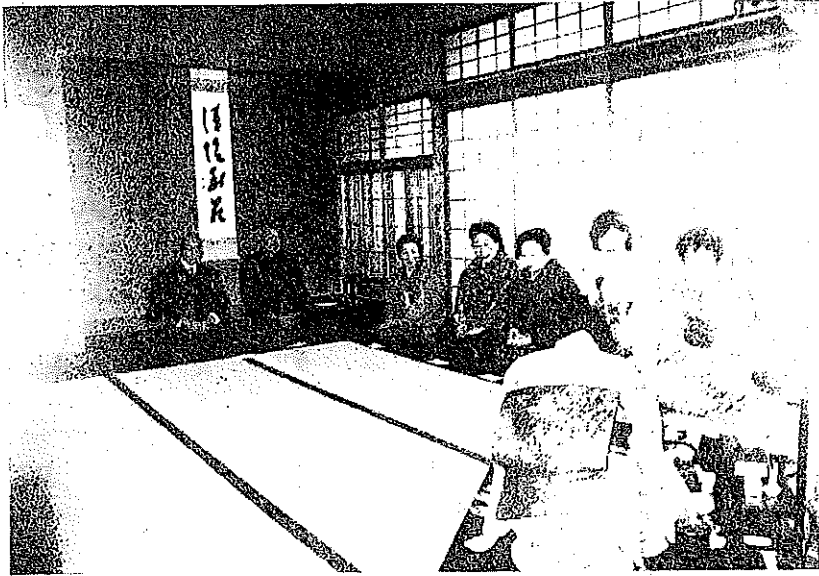


ハ乙女

あたらしい年

昭和五十七年のすがすがしい幕明け



ささやかに歳を重ねて新玉の

年を迎える平安に居り

—とみ子

新春のあいさつ

自治振興会長 箭原武平

輝かしい明るいお正月を迎え、誠におめでとうございます。

昭和五十七年の心構えとして、井波町の指標の郷土の住み良い町造りに南山見地区として第一に重要な再圃場整備事業の完成に協力し、一日も早く農道舗装の充実、さらに農村経営技術革新、生産性向上、農村将来のため生業、稼業、工業等の企業化を図る時代に自覚と確信をもち近代農業の先駆をなす勇気をもち我が地区の農村文化と経営収入増大に全力の指導をあげ、優れた郷土を造る前進する意義のある年にしたいと存じます。それには農業協同組合の運営を根幹として合理化、技術情報活動の重大要素の真髓を活かし、之に従来の体験を基にして青年・壮年各位及び婦人部の自覚ましい活動、努力に感謝し、更に活躍をお願いしたい。青年団各位は昨年は偉大な実績をあげられ感謝に堪えぬ次第です。本年も一層体育文化、環境衛生、情報、交通対策その他にご努力活躍を乞います。日本産業経済技術革新の荷負う旗手と人的資源の要として努力されん事をお願いしたい。

老人クラブ各位も、昨年の生き甲斐のある楽しい研修・講話など文化活動、体力づくりに尽され、そのお陰で老化現象にブレーキがかかり本年も一層楽しく郷土造りに徹し、農林業の補足手として力の限り働いて行きたいと思えます。

公民館活動のご発展を祈り、年頭の挨拶といたします。

十二月十一日夜、公民館において、前川永重氏の司会により、川原町長より国内外の諸情勢、町行財政の現状（町民一人当たり借金二〇万円）および今後の指針抱負、前年度の要望事項の処理、未処理につき纏々述べられた。

参加者七八名の方より地区につながる質問、意見希望等多く述べられ、町長より腹藏のない回答があり、有意義な集いであった。しかし時間が少なくなりました。話題はあったと思われるが、次回には男女問わず問題意見をもちよって話の場を持ちたいと願う次第である。

主とした語らいは次のとおり。

町長と語る会

12月11日
参加者 78名

- マスポーツ推進のため地区体育館を来年度中に建設を
- マ保育所にプール、変則級解消の保育室の建・増設を
- マ赤祖父林道観光の一考及び之につながる一般林道の新増設
- マ圃場・排水整備に伴う捨水を生活用水として利用方法
- マ農林業後継者の養成施策
- マ水処理の再考及び害虫防除
- マ農道舗装の促進
- マ山裾急坂道路へ谷川水利用の消雪
- マ小学校通学路路際雪中員の拡確保、山見田圃地内通学路へ防犯灯の設置
- マ厚生病院での診療待合時間改善のため週診療回数増加（循環器系）
- マ地内各河川流失土砂の処理及び再利用、河川敷の草の対策
- マ来町観光客用公衆便所の設置（不親切）
- マ転作のホーキ木出荷処理用建物、機械、水の対策
- マ幹線交差点の融除雪、以外の点在住居への除雪
- マ図書館の建設は？
- その他

新成人おめでとう

院瀬見1区	長田安広	院瀬見4区	武田正夫	谷	五十嵐	義雄	春	沖	高	嶋	典	之
院瀬見2区	田村和彦	院瀬見3区	東城寺	戸	恒	川	恒	宮	宮	嶋	嶋	子
院瀬見3区	田中美千代	院瀬見3区	清玄寺	里	速	水	水	村	倉	松	真	美
	松田真美		志観寺	川	板	村	村	原	中	嶋	昌	樹
				原	領	美	美	二		嶋	島	美
				崎	崎	三	三	三				
						敬	敬					

第一〇回井波町体育祭

第十回、井波町民体育祭は十月十一日、晴天のもと華々しく開催。

南山見チームは、底力を発揮して五連勝を狙う下新町チームを最終押さえて優勝、優勝杯を手中に収めた。

本大会までいろいろなとご努力、ご協力をくださった各選手、各町内会長、スポーツ推進委員、公民館役員、ガッチリ一枚岩となつて、事に対処できた賜であらう。

井波町に南山見のパワーが……。

成績、次のとおり。

優勝 南山見チーム 一〇三点

次勝 下新町チーム 九一点

参勝 山野Aチーム 八八点

第六回 ママさん バレーボール大会

第六回のママさんバレーボール大会が、十二月十三日に行われました。この日は、晴から雪しぐれの模様でした。

午前八時集合です。どのお母さん達も、寒さを吹きとばす様な元気な姿で参加です。バレーボールを通じて、家庭婦人の相互の親睦と健康な身体と体力を養い、明るい家庭づくりを進め、見るスポーツから実践するスポーツにしたいものです。

今年も惜しくも優勝はできなかったのですが、積極的な参加をお願い致します。

(林記)

第四回 南山見地区体育祭

十日あまり続いた雨もすっかり晴れ上がった十月十四日、午前中の保育所運動会にひきつづき、第四回地区体育祭が開催された。

今年も、町から町民憲章推進のための助成金が交付され、「町民憲章推進大運動会」と称して、川原町長、高松教育長の祝辞、岩崎一夫審判長の注意等のもと競技にはいる。

稲刈り、麦蒔き等、農作業の忙しい時期にもかかわらず、地区民全員参加のもとに、満水レースから、綱引き、年代別リレーまで事故もなく和気あいあいと行われた。

結果は次のとおり。

優勝 五組 院瀬見一・二区チーム

次勝 六組 沖チーム

参勝 三組 谷・団地・志観寺チーム

(岩崎記)

体 育 祭

ビーチ バレーボール大会

去る十一月、社会体育館において婦人部四クラブ、学級の共催でビーチバレーボール大会を行いました。

とかく運動不足の折、老いも若きもコート一ぱいに走り回り、和気あいあいの楽しい一夜でした。成績は、三支部が三十代、五十代とも勝って、総合優勝。

(田中記)

第四回地区文化祭は、晴天に恵まれた十一月十五日、午前八時の体力づくりマラソンを皮切りに盛大に開催された。盛り上りの会場へ、町長、教育長、文教厚生委員長、各地区公民館関係者の姿も見られる。

体力づくりマラソンには、児童・一般合せて四十八名の参加があり全員完走した。

【成績】
小学校低学年(一〜三年)

- 一位 男・田中 博
- 二位 男・前川益啓
- 女・前原美祐紀
- 三位 男・直江 正
- 女・沢田美祐紀
- 小学校高学年(四〜六年)
- 一位 男・前川 聡
- 女・前原明由美
- 二位 男・山田秀孝
- 女・松井真理子
- 三位 男・前川慶夫
- 女・銅恵利子

— 第4回 地区文化祭 —
地区に広がる文化の輪

一方活動発表、展示会場は、二日中人の波でぎわめいていた。

お茶席の方は昨、の倍の入りで途中中断、お菓子を買いに走る始末。婦人学級バザーも大盛況ですべて売りつくし……。午後からの保甲所会場で児童クラブ、少年研修館、婦人会、婦人学級、高令者学級等の活動発表にも会場に参観の人達より大きな拍手が贈られていた。グラウンドでは成年部による転作用農機の展示、自転車運乗り競技、盤持ち大会等が催され、多くの参加者があり係員は汗だくで対応していた。

なおその他、当日の目玉即売、栄養野菜レタス三個入百円の大投売もあって、一人で二袋〜三袋と買っていく人あり。家庭菜園展示即売の方も時間になってすぐ買手がつき売切れとなる。コーナー係の亀田さん、一日中会場に釘付けとなり接客に大わらわ……。

明日の地区文化の発展と輪の広まりを希って……。

(山本記)

県教委委嘱

PTA地域活動

十二月二十日、楽しみにしていたクリスマスことも大会。横なぐりの雨中、券を手に見て児童が次々とやって来る。今年準備も児童の手で、午前中は会場作りにとりかかり、二時間ほどで、ホールの中央には大きなクリスマスツリー、四方の壁にはクリスマス

文字、サンタ、トナカイ、ツリー等の大きな絵がかざられる。ツリーを囲んで、母親クラブの役員に作ってもらったチラシ寿司、ケーキ等をいただく。

午後からは教育委員会の武種先生による「そんごう」などのスライドによる見、キャンドルサウービに移る。一本のキャンドルの火が百二十名の手に広がり、ふんい気は最高潮、この後、児童達はサンタクロースから菓子袋もらい、後片づけをする。

転作
前進する
「ほうきぎ組合」

昔から報恩講の精進料理としてほうきがよく使われたことは年配の方ならよく知っておられますが、転作物にとり入れてみたらどうかということに昨年栽培組合を結成して試作をしてみました。

ところが栽培することは簡単かも知れませんが種類がいろいろあること、

葉っぱを取り除き実だけにする事、皮を除いて青々と綺麗な色に仕上げ、惣菜商品として価値ある事、確定した販路がある事、加工施設が必要な事等昔の様な品物では金にならず、生やさしい事では商品として物にならないという事を教えてくれました。

今年には昨年体験した技術を基にさらに研究を重ねみんな力で合せ、どこにもないほうきぎの実を誕生させ、ひいては井波の特産にまでもって行きたいものと思っています。(蓮田記)

年々、若者が地元を離れ都会へ出てゆく傾向が高くなってきています。我々、南山見地区に集う青年は、地域を愛し、充実した活動を行うべく励んでまいりましたが、今一つ活気が足りず、団員各位には申し訳なく思っております。

勝れる団結力

— 南山見青年団 —

十一月十五日連青ソフトボール大会、決勝で利賀に敗れたが、準優勝と南青の底力を見せました。

十一月二十二日国内研修、晩秋の若狭路。十二月二十日女子部料理教室&クリスマスパーティー。

その他、毎月一回の機関紙「南青」の発行は、通算三十号を越え、青年団のコミュニケーションを図るのに欠くことの出来ないものとなっております。

以上、目新しい行事は少なかったが、団結力では、他校下団にも勝れる団だと自負しております。

今後、新成人者を祝う会、ウインタースポーツ大会等、残る行事にご協力をお願いします。(山本記)



若者に負けじ

—ガンバル高令者—

高令者教室も、今年度もあと三回残すのみとなりました。引続きご精勤をお願いいたします。

ゲートボールは、万難を排し二十一回に亘り、審判員に山本勇蔵、松田泰平、須川利夫、山本敬三の四氏が揃って合格。

今後を期待します。
体育部は、県、郡、町大会に八回も参加、町大会では総合三

婦人学級—

茶道クラブ

クラブ活動に対して、皆様方のあたたかいご協力ありがとうございました。クラブ員も十五名、月一回のおけいこに励んでおります。おぼん点前も今では一人でだいたいの出来るようになりました。一日の勤めを終えてから、なごもいえない味わいです。お茶の心、心と心のふれあい、日常少しでも取り入れて役立てて行けたらと思います。これからは一人でも多く参加して頂けるようお待ちしております。

それから今年はお月見もしました。おはぎを作ってくれの人、すすきを用意する人、みんな力を合せてやって来ました。とてもよい月夜で、みんなうっとりしてお点前を見ていました。

(亀田記)

位、今後に明るい希望。

教養部は県表彰に、亀田太郎、西脇表彰に宮島友之、町表彰に直江弥市の各氏健康で受彰。

また生活文化伝承に指定された「カンジキ」には箭原要吉、「ワラゲツ」には高嶋与之の各氏が当り、学童・青年団・老人が世代交流の意味も含め実施。
茶道部・手芸部も、毎月一回定例に開催、真剣に勉強しております。
五十七年度は、設立二十周年に当りますので、皆様方のご支援・ご協力を特別にお願い申し上げます。

(倉嶋記)

少年研修館— 珠算教室

「先生、今日一ページにして!! 宿題してこんだ!!」
はよ、テストしてま!!」教室の戸を開けると、すぐ生徒達からの第一声です。親が薦めたから、あるいは友達に誘ったから、理由はどうあれ根気よく教室へ通うことが最良です。初めから順調に進級した子ほど、一度スランプに陥ると悩み出し、止めたいと思っているようです。難関は七級、五級、二級、これを突破するには、個人的に繰り返し説明したり、その他の方法(景品が当る各種大会、年二回の抽選会等)で挫折しないよう励ましています。多し高学年になると、ライバル意識が出てきて、競争心に燃え、進級のピッチもトかっていきます。(要するにやる気です。)

なお、今年度から「新しいそろばん」への歩みとして、珠算の中に算数システムを取り入れ、そろばんを習得する前に五分間程、珠算と並行して算数指導します。

(直江記)

たんぼぼ学級

今や母親の半数、いや大半は外に出て働き、日中の保育は、保育所に、降所後は祖父母になりともすると、それに甘んじて親と子の大切な部分を見落しているかもしれせん。子供達の健全な成長のために、親と子の確かな心のかよあいあが、今日ほど切実に求められている時はありません。ましてや、「幼児期の育て方で一生がきまる」とまでいわれる一番大切な時期です。保育所母の会の同じ悩みをもつ母親の学習活動を公民館の一人づくり推進事業として、昭和五十四年四月、たんぼぼ学級が生まれました。従来の母親と保育所の結びつきから家族・部落・村の中で幼児期のの子供達を育ててゆきたいものと思えます。今後とも、たんぼぼ学級の学習活動に地域ぐるみのご協力をお

願いたいと思えます。

(井上記)

一人づくり推進事業— 若いおかあさんの学級

今年はいヌの歳でもあり、公民館もシン公に負けず頑張りたいたいものです。一月七日の初審議委員会にも、皆さんかろ、いろいろ新年度への希望や抱負のべられ、懸案のスポート活動の場である地区体育館の早期建設を……

編集後記

文化会、バレーボール、講演会など役員中心でなく、男子も女子もより多く参加し、町民交流の輪を広げたい、時間励行をもっと守りたい、米作り、転作物等の重点研修や、新しい特産作目(例、ホーキ木)の

町体協スポーツ

—ナイターソフトボール、バレーボール—

八月六日から町営グラウンドで開催されたナイター町内対抗ソフトボール大会に、当地区より院瀬見、東城寺、谷、南山見団地、川原崎、里領の六チームが参加、院瀬見チームが次勝した。

同じくバレーボール大会が十月二十七日から町社会体育館で開催

当地区より院瀬見、東城寺、谷、沖、里領戸板の五チームが参加、里領戸板チームが次勝、院瀬見チームが次勝した。
なお六月の井波町農協婦人部の親子運動会においても、三支部(院瀬見)チームが六連勝、二支部チームが次勝した。
(朝倉記)

育成を

山村でもある地域の林道整備は勿論独自の林産物・薬草栽培の研究を伝承的なそぼくな行事は今後も続けてやってゆきたい
また地域の文化・記録を見直し、大切に保存したい
等々、時間を忘れ熱っぽく語られましたが、皆さんな公民館です。
今年も老いも若きも、共々に元気で仲良く、新春の計画を、着実に実行されます様、折念して止みません。
なお沢山戴きました玉稿を、紙面の都合で割愛させて頂きましたことお詫び申し上げます。
(編集後記)